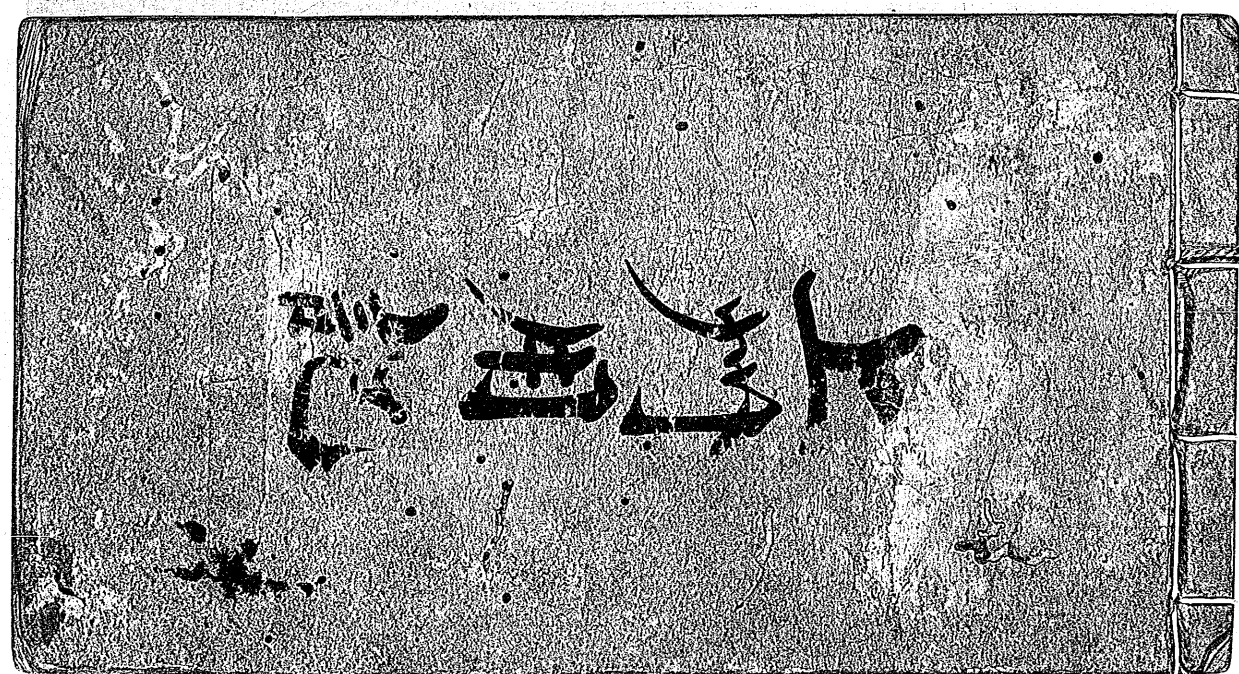




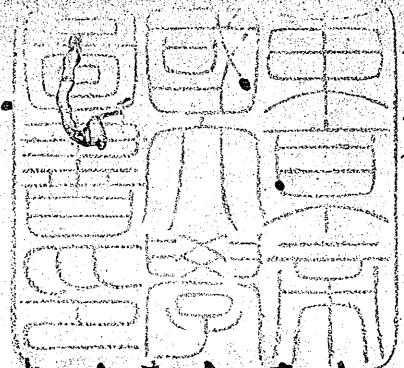
東京大学経済学部

白木屋文書
A 51
16

摘 要	年 代	内 容	表 題
	宝永、嘉永元年 (一七〇四、一八四八)	諸記録	上州用記
	数 量		大邑



柳初段根元室水比當



27626

經濟

山本伊勢
人吉六郎
日井利壽
大谷春壽
中村資房
中島春房
中川与春
華井春房
松村清海
加藤玄龜
山崎重光
西澤宣興
津浦作樂

宗法の山村
永録の山奥
宗法の山奥

清江先生
合江先生
明江先生
馬場先生
竹内先生
信東先生
山本先生
小川先生
久田先生
海老先生
田中先生
横田先生
山井先生
山田先生
山田先生

大佛先生
大佛先生
大佛先生
大佛先生
大佛先生
大佛先生
大佛先生
大佛先生
大佛先生
大佛先生

日比野先生
中川先生
中川先生
中川先生
中川先生
中川先生
中川先生
中川先生
中川先生
中川先生

此字

圖壽

△田新多博
廣上二七生

但一

五

七月

王正

寶曆二年七月改元

桃文

一、站外

是ハニテ猶下ノ爲ニ成ル

右之亦入動定

附 五虎中祿支也同中

作此稿者須臾不可忘

節之平也

पञ्चमः

乃以多事務亦一忙也

上祐節定入帝山

遠月劫定中在卷

市外他處

以自新之功

不刊

何陋哉

買せしむる買ひ

とありて竹をたてゝ實に

勝子能可云亦視之P. 才

心は海をへりて吾代りお

進物之

り

之

店に於て中は是れ也

入る山

延享三載

一馬路に給

久正
上里

一修平修平相里付

上里

忽して刻入用あり仕表

部三法は有り何一箇付儀

二枚使紙二枚細い二節迄

二枚中へおぼへて

二枚迄は数箇目入二箇付也

右より活てお梅座りあつて

おん前へいさくあつておのれ

すゝめふんふん若しおのれ

二一

延享三載

上里

一馬路に給

久正

上里

修平

相里付

忽して刻入用あり仕表

部三法は有り何一箇付儀

二枚使紙二枚細い二節迄

二枚中へおぼへて

二枚迄は数箇目入二箇付也

右より活てお梅座りあつて

おん前へいさくあつておのれ

すゝめふんふん若しおのれ

二一

入字山

延享三載

一、吉野に於

久正
丑里

一、修平に於

乙里

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

右吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、直經に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一、吉野に於

一通 折紙

全何銀	口錢
全何分	清
何拾兩	
右通市度上	
歲号	月日
諸君	謹啓

右に記す一書にてお世に
包むの世月報上は
お世に記す事

一通 折紙

一通 折紙

一通 折紙

一通 折紙

全何銀	口錢
全何分	清
何拾兩	
右通市度上	
歲号	月日
諸君	謹啓

一 惣持子依仁 上桃之
此下二部一とゆふ子依仁
あゆふとす

一 左子依仁 上桃之
依仁 御子とす

一 右子依仁 上桃之
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす

一 右子依仁 上桃之
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす

一 右子依仁 上桃之
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす

一 右子依仁 上桃之
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす

一 右子依仁 上桃之
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす

一 右子依仁 上桃之
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす

一 右子依仁 上桃之
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす

一 右子依仁 上桃之
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす
右子依仁 御子とす

不申

一 御書より御覧入申

お後より合

右 御書より御覧入申

お後より合

一 御書より御覧入申

お後より合

一 御書より御覧入申

一 御書より御覧入申

一 御書より御覧入申

一 御書より御覧入申

一 御書より御覧入申

一 御書より御覧入申

一云

丁物中及宿に

同 方及一やに

宿内室方子島院に
道物見合之事

一親

丁物五枝 宿に

同 五十枚 一五厘に

仁室より江京白粉

紅ちよくのろ

見合一両元

子息は江
お尋ね合

金を名に

上々扇子 二本紙封にて

惣代元来

扇子のあり

中可

中可又

中可又

中可又

中可又

水利養

原

月文彦

五十六

山王七太郎

五虎五豹

工部局

佐田 昌廣

荻原仁彦

莊原虎全

下

立石堂石齋

上卷五

何接成

方戶

商賈通

利をたるる

七

今井行左衛門

御台所

阿久保左衛門

荒井清左衛門

笛崎

皇極寺

小林元左衛門

山形

小村市

右田重太郎

川口

石川

高上

松本

木下

上
 中
 下
 左
 右
 前
 後

石園

上
 中
 下

下
 中
 上

石道知遠用同徳堂
一鉢元も入能すけさ
可毛ひをえ能あひ
れう付すひあふさ
不也式八恒をるさ
入能さうしあふさ

一組元も入能すけさ
可毛ひをえ能あひ
れう付すひあふさ
不也式八恒をるさ
入能さうしあふさ

一 刻 懐 主 徳 道 具
いふは けいしん ちんぎん こと
す けいしん ちんぎん こと
宿 ちんぎん ちんぎん こと
結 ちんぎん ちんぎん こと
けいしん ちんぎん こと

一 女 子 懐 主 徳 道 具
お けいしん ちんぎん こと
けいしん ちんぎん こと
あ けいしん ちんぎん こと
あ けいしん ちんぎん こと
あ けいしん ちんぎん こと

一 女 子 懐 主 徳 道 具
お けいしん ちんぎん こと
けいしん ちんぎん こと
あ けいしん ちんぎん こと
あ けいしん ちんぎん こと
あ けいしん ちんぎん こと

安永二年

西飛御覽及中人言若師
中月夜人御坐于中殿
西飛御覽及中人言若師
出有及列御覽仲昌
一統及書及之及吟味
之仲昌一統及中
而及御覽及中人言若師
中月夜人御坐于中殿

一長谷川及之及中人言若師
中月夜人御坐于中殿
西飛御覽及中人言若師
出有及列御覽仲昌
一統及書及之及吟味
之仲昌一統及中
而及御覽及中人言若師
中月夜人御坐于中殿

西飛御覽及中人言若師
中月夜人御坐于中殿
西飛御覽及中人言若師
出有及列御覽仲昌
一統及書及之及吟味
之仲昌一統及中
而及御覽及中人言若師
中月夜人御坐于中殿
西飛御覽及中人言若師
出有及列御覽仲昌
一統及書及之及吟味
之仲昌一統及中
而及御覽及中人言若師
中月夜人御坐于中殿

一、中仙道品乃年久刻石所刻

次使 清公後像為始如以爲
馬而後金以爲智牙之劉陽侯侯
由今以爲新帝之玉一流以爲
以升左降心以爲中如事七

4

同年
一
中
江
蘇
伏
之
書
也

七年、以劉瑒為少府卿。

同年

一、下澤防範、必要あり。

我後生。吾兄劉惔始覺之。
 以爲帝。以吾直。又我後生。
 陽秋。實元。所以。我飛。幸。

癸巳六月廿六日

親聖隱士樂義子

其所以爲之者
 以死爲之者
 夕者更不吾忘

金家

天皇陛下御幸東京
至大倉町御所

以死之飲者盡其忠

金部之金部通 (四)

法臨水

同 處 變 化

古學彙編

乃死矣。卿市言在休。公
親於卿。卿藏一。卿藏一。

紙

一、治星

此以爲不齊之自

成子先年見施 雲

卷之四

のたき不情所年より去る

世榮月北堂

寛政二年
一 徳川家康公の御廟
御祭所は藤原公の御廟
に在り。其を成すは中
元祭。此祭の日に
此の御廟に御祭
す。

寛政二年
一 徳川家康公の御廟
御祭所は藤原公の御廟
に在り。其を成すは中
元祭。此祭の日に
此の御廟に御祭
す。

同
一 新田中流の御廟
御祭所は中流の御廟
に在り。其を成すは中
元祭。此祭の日に
此の御廟に御祭
す。

同
一 佐々木家の御廟
御祭所は佐々木家の御廟
に在り。其を成すは中
元祭。此祭の日に
此の御廟に御祭
す。

同
一 井上家の御廟
御祭所は井上家の御廟
に在り。其を成すは中
元祭。此祭の日に
此の御廟に御祭
す。

同
一 佐々木家の御廟
御祭所は佐々木家の御廟
に在り。其を成すは中
元祭。此祭の日に
此の御廟に御祭
す。

同
一 佐々木家の御廟
御祭所は佐々木家の御廟
に在り。其を成すは中
元祭。此祭の日に
此の御廟に御祭
す。

同
一 佐々木家の御廟
御祭所は佐々木家の御廟
に在り。其を成すは中
元祭。此祭の日に
此の御廟に御祭
す。

寛政五年八月
 一、統制官の任に
 出、通達を以て
 功を著す。其の
 子、二月、日、
 記。

寛政五年八月

寛政五年八月
 一、清見、海、内、
 一、清見、海、内、
 一、清見、海、内、

一、清見、海、内、
 一、清見、海、内、
 一、清見、海、内、

一、清見、海、内、
 一、清見、海、内、
 一、清見、海、内、

一凡之事

一胡桐生表分以何有以爲也
皆實漢書是正一通也
食與山以何人與何人何人
以何人與何人何人何人
乃即七月朔日未之。蓋正
人今年一國皆與之有之
百官之入。以何人何人何人
生何人何人何人何人何人
同之。蓋正一通也
年表在何人何人何人何人
以下。以何人何人何人何人
以何人何人何人何人何人

宣武七年
六月
何人何人何人何人何人
何人何人何人何人何人

一凡之事
一胡桐生表分以何有以爲也
皆實漢書是正一通也
食與山以何人與何人何人
以何人與何人何人何人
乃即七月朔日未之。蓋正
人今年一國皆與之有之
百官之入。以何人何人何人
生何人何人何人何人何人
同之。蓋正一通也
年表在何人何人何人何人
以下。以何人何人何人何人
以何人何人何人何人何人

一 孝の如えの月

一、治學以躬行爲第一，而後讀書。

萬石作年不食

1764

高和の月

一 和上寺多福院大藏房主印

後天報者須急於此之為

市上之學述年表終卷

予之良友張陽道先生

[illegible]

他國に大勢あり

多田二年二月
一、昇平萬民

一、李、曾、呂、家、多、子、弟、

山竹

一 恒常の幸福を期す

忘情中 萬應惟平 石齋

10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99 100 101 102 103 104 105 106 107 108 109 110 111 112 113 114 115 116 117 118 119 120 121 122 123 124 125 126 127 128 129 130 131 132 133 134 135 136 137 138 139 140 141 142 143 144 145 146 147 148 149 150 151 152 153 154 155 156 157 158 159 160 161 162 163 164 165 166 167 168 169 170 171 172 173 174 175 176 177 178 179 180 181 182 183 184 185 186 187 188 189 190 191 192 193 194 195 196 197 198 199 200 201 202 203 204 205 206 207 208 209 210 211 212 213 214 215 216 217 218 219 220 221 222 223 224 225 226 227 228 229 230 231 232 233 234 235 236 237 238 239 240 241 242 243 244 245 246 247 248 249 250 251 252 253 254 255 256 257 258 259 260 261 262 263 264 265 266 267 268 269 270 271 272 273 274 275 276 277 278 279 280 281 282 283 284 285 286 287 288 289 290 291 292 293 294 295 296 297 298 299 300 301 302 303 304 305 306 307 308 309 310 311 312 313 314 315 316 317 318 319 320 321 322 323 324 325 326 327 328 329 330 331 332 333 334 335 336 337 338 339 340 341 342 343 344 345 346 347 348 349 350 351 352 353 354 355 356 357 358 359 360 361 362 363 364 365 366 367 368 369 370 371 372 373 374 375 376 377 378 379 380 381 382 383 384 385 386 387 388 389 390 391 392 393 394 395 396 397 398 399 400 401 402 403 404 405 406 407 408 409 410 411 412 413 414 415 416 417 418 419 420 421 422 423 424 425 426 427 428 429 430 431 432 433 434 435 436 437 438 439 440 441 442 443 444 445 446 447 448 449 450 451 452 453 454 455 456 457 458 459 460 461 462 463 464 465 466 467 468 469 470 471 472 473 474 475 476 477 478 479 480 481 482 483 484 485 486 487 488 489 490 491 492 493 494 495 496 497 498 499 500 501 502 503 504 505 506 507 508 509 510 511 512 513 514 515 516 517 518 519 520 521 522 523 524 525 526 527 528 529 530 531 532 533 534 535 536 537 538 539 540 541 542 543 544 545 546 547 548 549 550 551 552 553 554 555 556 557 558 559 560 561 562 563 564 565 566 567 568 569 570 571 572 573 574 575 576 577 578 579 580 581 582 583 584 585 586 587 588 589 590 591 592 593 594 595 596 597 598 599 600 601 602 603 604 605 606 607 608 609 610 611 612 613 614 615 616 617 618 619 620 621 622 623 624 625 626 627 628 629 630 631 632 633 634 635 636 637 638 639 640 641 642 643 644 645 646 647 648 649 650 651 652 653 654 655 656 657 658 659 660 661 662 663 664 665 666 667 668 669 670 671 672 673 674 675 676 677 678 679 680 681 682 683 684 685 686 687 688 689 690 691 692 693 694 695 696 697 698 699 700 701 702 703 704 705 706 707 708 709 710 711 712 713 714 715 716 717 718 719 720 721 722 723 724 725 726 727 728 729 730 731 732 733 734 735 736 737 738 739 740 741 742 743 744 745 746 747 748 749 750 751 752 753 754 755 756 757 758 759 760 761 762 763 764 765 766 767 768 769 770 771 772 773 774 775 776 777 778 779 780 781 782 783 784 785 786 787 788 789 790 791 792 793 794 795 796 797 798 799 800 801 802 803 804 805 806 807 808 809 810 811 812 813 814 815 816 817 818 819 820 821 822 823 824 825 826 827 828 829 830 831 832 833 834 835 836 837 838 839 840 841 842 843 844 845 846 847 848 849 850 851 852 853 854 855 856 857 858 859 860 861 862 863 864 865 866 867 868 869 870 871 872 873 874 875 876 877 878 879 880 881 882 883 884 885 886 887 888 889 890 891 892 893 894 895 896 897 898 899 900 901 902 903 904 905 906 907 908 909 910 911 912 913 914 915 916 917 918 919 920 921 922 923 924 925 926 927 928 929 930 931 932 933 934 935 936 937 938 939 940 941 942 943 944 945 946 947 948 949 950 951 952 953 954 955 956 957 958 959 960 961 962 963 964 965 966 967 968 969 970 971 972 973 974 975 976 977 978 979 980 981 982 983 984 985 986 987 988 989 990 991 992 993 994 995 996 997 998 999 1000 1001 1002 1003 1004 1005 1006 1007 1008 1009 1010 1011 1012 1013 1014 1015 1016 1017 1018 1019 1020 1021 1022 1023 1024 1025 1026 1027 1028 1029 1030 1031 1032 1033 1034 1035 1036 1037 1038 1039 1040 1041 1042 1043 1044

一 容儀新自新

[illegible]

子。

月

一 予亦謝絕此等之類云云是以身

卷之五

一治軍民以爲私仇

一、物爲之止也。一、山爲之止也。

韓人凡

一 大坂府分限り内御免

者として入る

二月

一、齊東野語

漢方は唐より

漢字を考へて成る所を

いふ者てんぞをせし。

11

一、新定回平下原山圖記。

以方知作之必也

一 惣算年々廿付の

清江先生文集卷之四

右の氏に
てしるす

夢中見し人ありて
 心は世に在らずとも
 江の由余は分る
 夢中見し人ありて
 心は世に在らずとも
 江の由余は分る
 夢中見し人ありて
 心は世に在らずとも
 江の由余は分る

一同九月廿五日
 夢中見し人ありて
 心は世に在らずとも
 江の由余は分る

同年四月
 夢中見し人ありて
 心は世に在らずとも
 江の由余は分る

おれりし事跡は
何れもおれりし事跡
おれりし事跡は
おれりし事跡は

一、おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は

一、おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は

一、おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は

一、おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は

一、おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は
おれりし事跡は

卯月

一 中川道同止号及水

物等并并三月迄

後身并并推年

卯月 住家及

一 河原内又及海内

是より物等并并

推しより代と

未二月

一 海内道同止号及水

来二月十日迄及水

并并并并并并

一 河原内又及海内

是より物等并并

推しより代と

文政二年二月 寺輔

一 河原内又及海内

是より物等并并

笑

庚子年九月修習出師
小雲名海交海師師
子云已

風雲

九

畫

九

代天

九

天

元

月

初四

東大・経済
白木屋文書
A 3
/

火ノイ
コエテ、
サキ
上
ノ

